

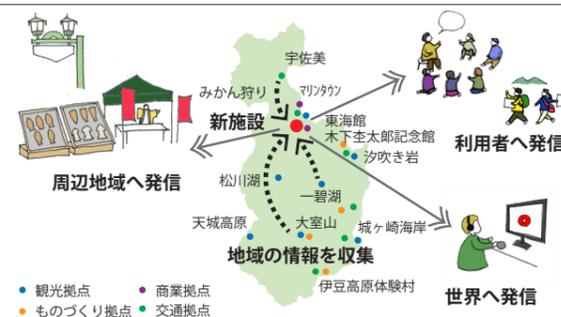
# 伊東市新図書館基本設計の概要

令和4年3月



### 伊東の入り口「まちのミュージアム」をつくる

「国際観光温泉文化都市」である伊東は、独特の地形がつくる景勝地や温泉、体験型のものづくり拠点など魅力的な場所がまちじゅうに点在しています。ここへ来ると伊東の全てがわかる入り口として、郷土資料を中心に、まちのあらゆる情報を収集し再編集して、利用者や周辺地域、世界へと発信する「まちのミュージアム」を新施設の幹とします。「まちのミュージアム」を訪れた人は、伊東の様々な情報に出会い、それぞれの興味に応じて活動を行い、新しいまちの情報を創ります。誰もがまちの情報の創り手となることで『夢と未来を育む図書館』～ひとりひとりの創造拠点～を実現します。



### 伊東の生命力のある自然環境と有機的につながる

伊東の豊かな環境を象徴する大地とつながる緑豊かな環境をつくります。明るい場所や落ち着いた場所など環境のムラを積極的につくりだす「ヒダ壁」によって多様な居場所をつくり、施設を巡るだけでも伊東の環境を感じられる空間をつくります。施設全体を巡る「まちのミュージアム」が伊東のまちと連続した体験の場になることを目指します。





**施設全体をつなぐ「まちのミュージアム」**

テーマごとの資料配置とともに、上ってみたいくなる階段や他のフロアの様子が感じられる吹抜によって巡る体験をつくり、施設全体に「まちのミュージアム」を展開します。巡る体験が各フロア同士の連携を生み、様々な情報を繋げ、利用者の興味の連鎖を生み出します。

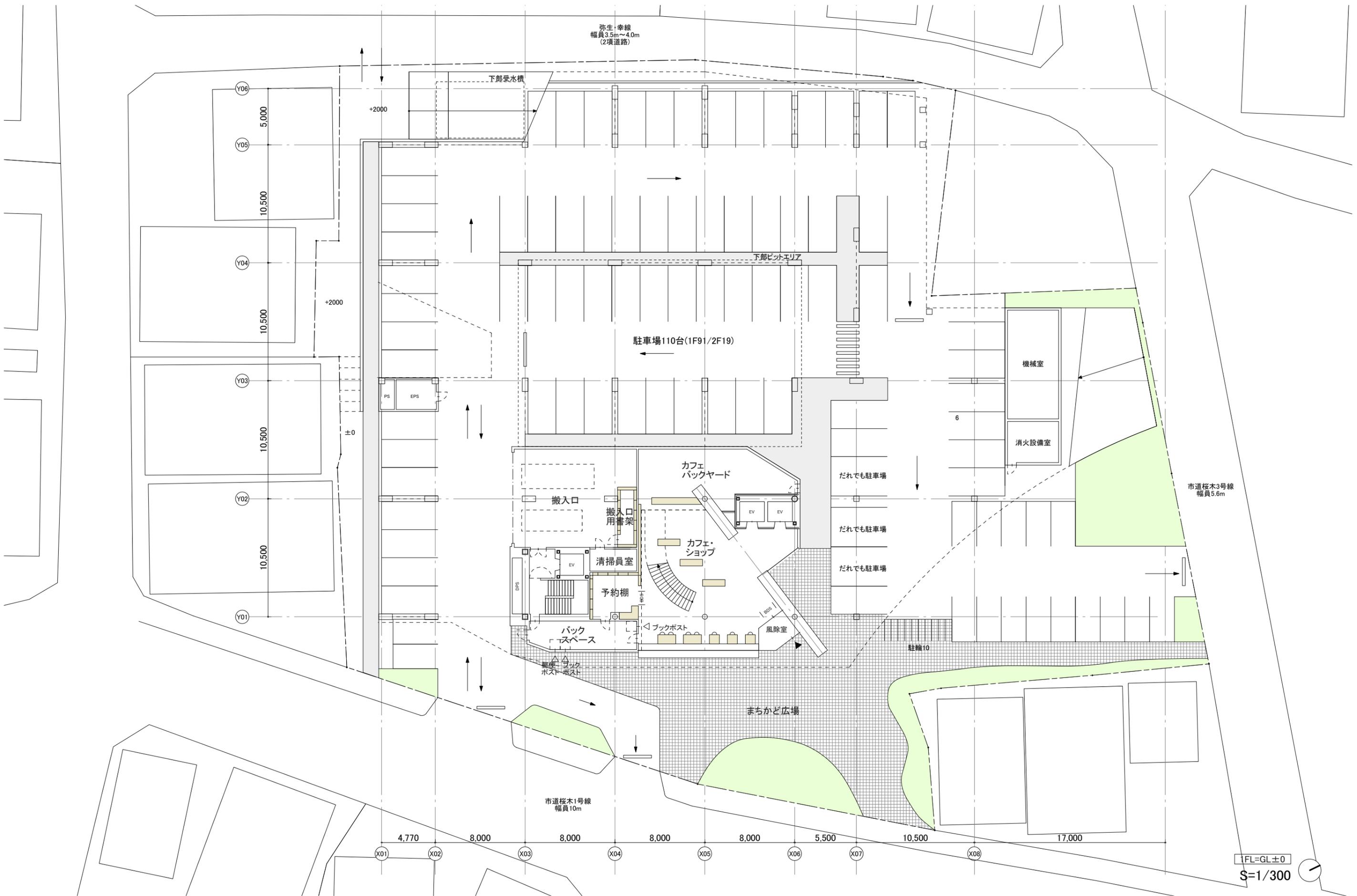
**情報・活動・環境の拠り所となる「ヒダ壁」**

様々な方向に開かれた「ヒダ壁」は伊東の豊かな環境に応答しながら多様な居場所を生み出します。「ヒダ壁」は空間を分節しつつ開くことで、フロア内に環境のムラをつくります。「ヒダ壁」を拠り所として活動と情報を一体的に計画することで、情報に出会う、活動・体験する、情報を創るというサイクルが生まれ利用者の創造活動を促進します。

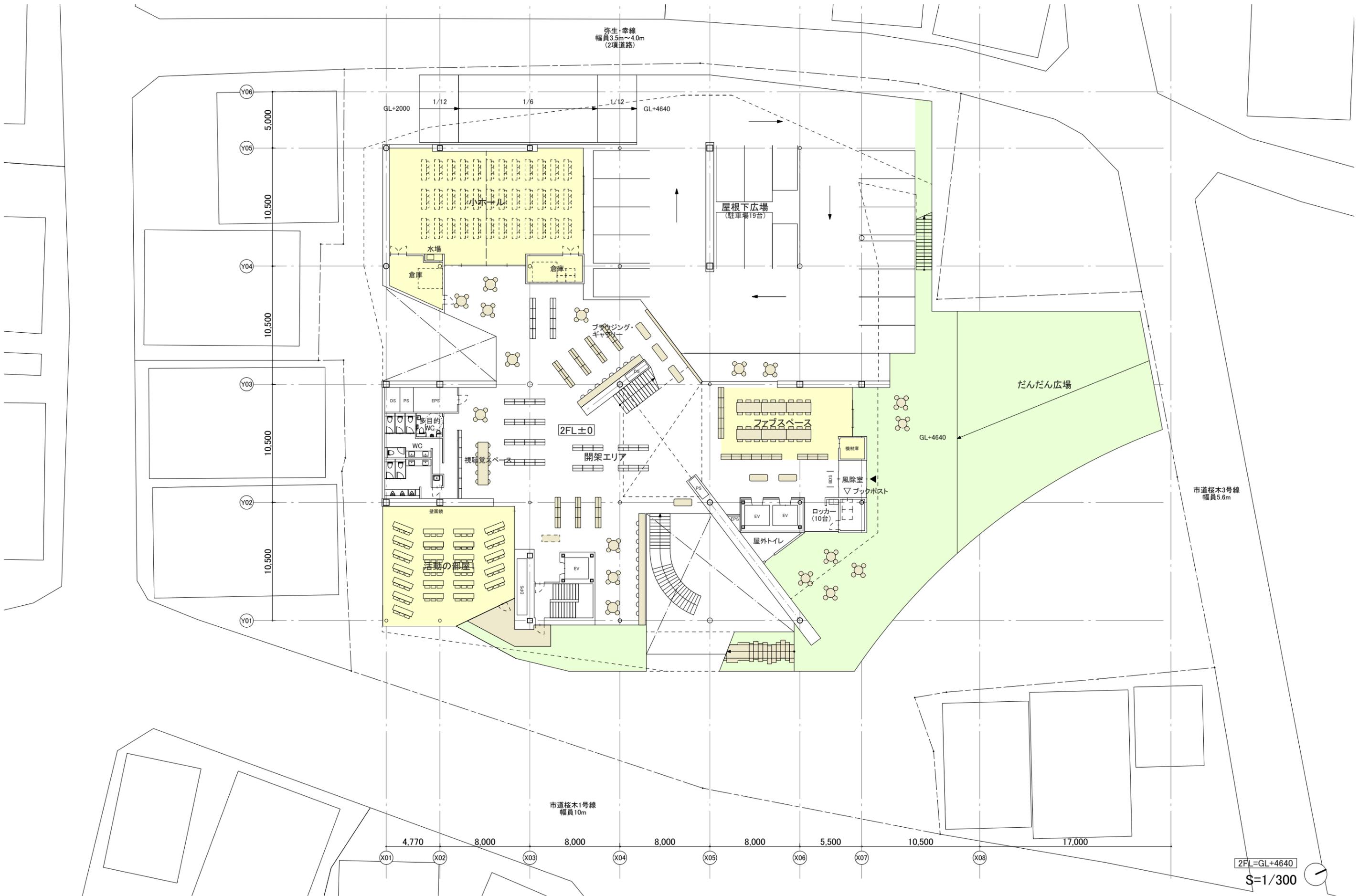


**建築概要**

- 所在地 : 伊東市桜木町二丁目地内
- 規模 : 鉄骨造一部RC造5階建て  
(駐車場は1階及び2階部)
- 敷地面積 : 4,012.29㎡
- 建築面積 : 2,793.10㎡
- 延べ床面積 : 7,087.00㎡
- 施設屋内面積 : 4,644.40㎡
- 1・2階屋内駐車場等 : 2,442.60㎡
- 駐車台数 : 約110台
- 収容冊数 : 約30万1,000冊



1FL=GL±0  
S=1/300



2FL=GL+4640

S=1/300



